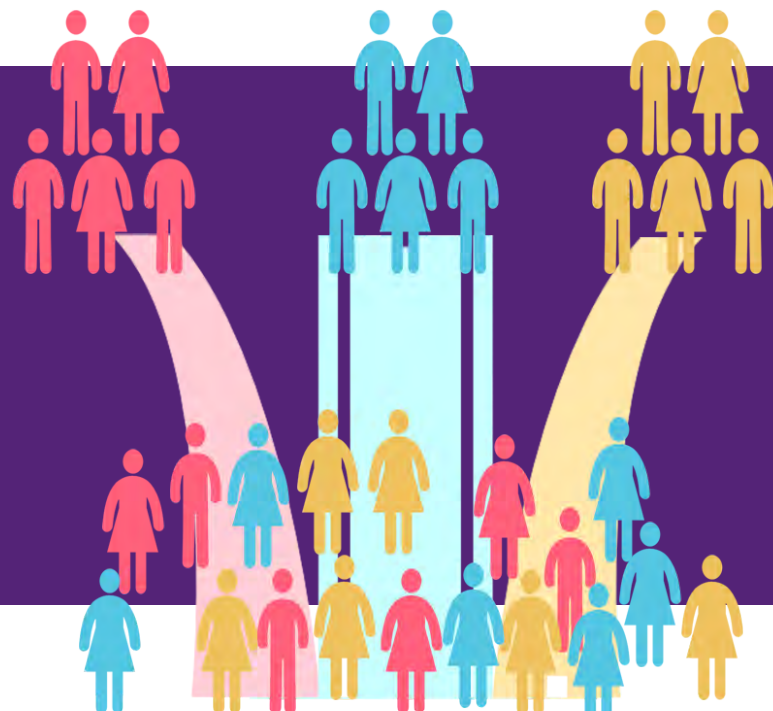


「ユーザー分析+コンテンツ誘導」



「テトリ」はユーザーのアクセス情報やWebサイトの行動履歴データをもとに、その個人個人に適した案内をおこなうことで資料請求などのコンバージョンアップやサイトからの離脱を防止できるツールです。



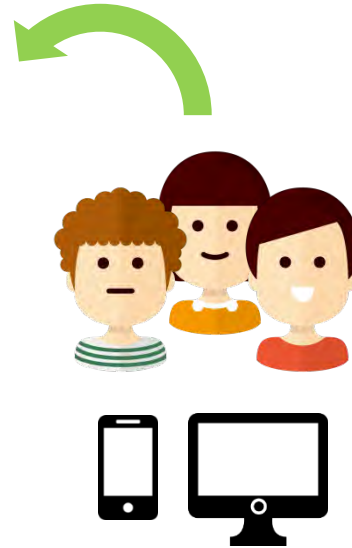
既存のWEBサイトにタグを設置するだけで、 ユーザーのアクセス情報や行動履歴データをどんどん蓄積します。

サービスの管理画面から発行される専用のタグを既存のWEBサイトに設置するだけで、デバイス問わず（スマートフォンやパソコン、タブレットなど）サイトにアクセスしてきたユーザーのアクセス情報や行動履歴データをセキュアなクラウド環境にビッグデータとして蓄積していきます。



専用タグを設定

WEBサイトに
アクセス



このユーザー情報



アクセス情報

- デバイス 例) スマートフォン
- エリア 例) 広島県からアクセス
- 流入元 例) Google

行動履歴

- 訪問数 例) 2回目の訪問
- 閲覧履歴 例) キャンペーンページ
- 申込履歴 例) 資料請求あり

その他さまざまな情報を蓄積

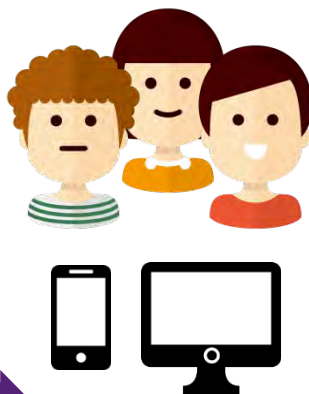
ユーザー情報を元に、そのユーザーに適した案内(ポップアップ等)をおこなうことで、WEBサイトの活性化を強力にサポートします。

蓄積したユーザー情報を活用して、そのユーザーにマッチするポップアップなどの案内を既存サイト上に表示することができます。資料請求やイベントお申込みの促進や特定ページへの誘導、レコメンド等によるサイト全体の回遊性アップなど、パーソナライズされた案内表示によりWEBサイトの活性化を強力にサポートします。

広島エリアの
イベント告知



広島イベントなので、広島県からアクセスしてる人で、まだ申込みしていない人だけにポップアップを表示



適した人に訴求することにより

申し込み率UP

セグメント対象者

広島県からサイトへアクセス

イベントに興味がある
(イベントページの閲覧経験がある)

該当イベントに申し込んでいない

「ポップアップを表示する場合」と「何も表示しない場合」で、成果を比較。シナリオの効果を確認することができます。

同じ対象者に対して「ポップアップを表示する場合」と「何も表示しない場合」で申込率などのゴール率を比較することでそのシナリオが有益なものかどうか判断できます。またクリエイティブによって効果も大きくことなるため、クリエイティブの比較テスト (ABテスト) の機能もあるため、シナリオを継続的に改善することができます。



3%アップの効果があったから、継続実施しよう！

作成したシナリオの効果検証がしっかりできるため、該当のシナリオを継続利用するかどうか、対象者やクリエイティブを変更・改善して再度テストをするなど、明確な判断をすることが可能です。

★導入テスト機能：シナリオの効果を確認

★ABテスト機能：クリエイティブごとの効果を確認

ポップアップ表示



申込み率 6.3%

何もしない (現状のまま)

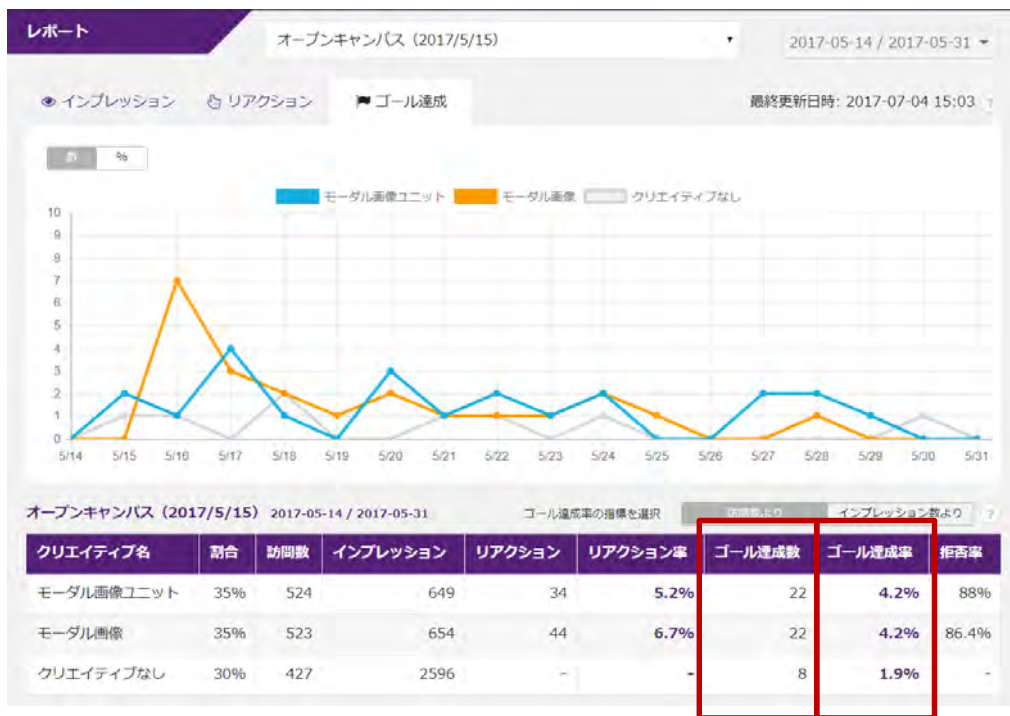


申込み率 3.3%

VS

オープンキャンパスの申し込み率が2倍以上アップ

■TETORIレポート画面



通常(クリエイティブなし)と比較して**2倍以上**の申し込み
申し込み率は、通常**1.9%**に対して、**4.2%**

■クリエイティブ

OPEN CAMPUS 2017
Nichibun 9 Days
オープンキャンパス開催時間
10:00~15:00

5.14 SUN 5.16 MON 7.9 TUE 7.30 WED
6.11 FRI 6.19 SAT 9.3 SUN 10.8 SUN 11.12 SUN

AO入試必須！プレインタビュ実施
警察官志望AO入試および、公務員志望AO入試のプレインタビュを行います。
AO入試は、このインタビュを受けることが受験条件となります。

☆次回開催は6月18日☆

警察官志望、公務員志望のAO入試のプレインタビュを開催！
※プレインタビュはAO入試の受験条件となるインタビュです！！

詳細はこちら

OPEN CAMPUS 2017
Nichibun 9 Days
オープンキャンパス開催時間
10:00~15:00

5.14 SUN 5.16 MON 7.9 TUE 7.30 WED
6.11 FRI 6.19 SAT 9.3 SUN 10.8 SUN 11.12 SUN

AO入試必須！プレインタビュ実施
警察官志望AO入試および、公務員志望AO入試のプレインタビュを行います。
AO入試は、このインタビュを受けることが受験条件となります。

詳細はこちら

■対象者・表示条件



- 対象者：2ページ以上の閲覧
- 表示：サイト滞在3秒
- ゴール：オープンキャンパス申込み

活用事例のご紹介

ユーザー情報の解析を元にさまざまなWEBサイトの課題を解決することができます。

資料請求・会員登録・エントリー等の申込み促進

活用例①



興味はもっているが、
資料請求をしていない人

- ・複数回サイトにアクセス経験
- ・平均PVは5ページ以上
- ・資料請求の申込みをしていない



資料請求促進

活用例②



会員登録していない人に、
プレゼントつけて登録訴求

- ・会員登録をしていない
- ・2回以上サイトに訪問している



会員登録促進

通常時の2倍以上の
会員登録率を達成

イベントの申込み促進

活用例③



カウントダウンで イベント申し込みを促す

- ・該当イベントの申込みをしていない



イベント申込み
来場促進

活用例④



イベント開催エリアの 付近にいる人に告知する

- ・東京、埼玉、神奈川、千葉からのアクセス
- ・該当イベントの申込みをしていない



イベント申込み
来場促進

イベントの申込み
率10%以上を達成

キャンペーンや特定ページへの誘導

活用例⑤



キャンペーンページを
見てない人を案内する

・該当ページを閲覧した経験がない



キャンペーン
の認知アップ

活用例⑥



ページ追加情報を
確認していない人に伝える

・該当ページを閲覧した経験がない



追加情報を
周知させる

LINE@友だち登録やSNSへ誘導

活用例⑦



親和性が高い人に
LINE@登録をおすすめする

- ・スマートフォンユーザー
- ・ニュース、ブログなど最新情報に閲覧あり



友だち登録
促進

活用例⑧



ブログやイベント情報に
関連させてSNSに誘導する

- ・ブログを読んだ人 (ブログページを閲覧して下部までスクロールした人)
- ・ブログページのみに表示



SNSに誘導
ロイヤリティアップ

その他の利用方法 (ランキング・動画)

活用例⑨



ブログランキングで たくさん記事を読んでもらう

- ・ ブログを読んだ人 (ブログページを閲覧して下部までスクロールした人)
- ・ ブログページのみに表示



回遊性アップ

活用例⑩



動画でイベント風景を 伝えて、お申込みを促進

- ・ イベントに興味がある (イベントページを閲覧したことがある人)
- ・ 該当のイベント申ししていない



イベント申込
促進

その他の利用方法 (お問合せ・重要事項の周知)

活用例①



サイトで迷っている人をお問合せへ誘導する

- ・閲覧ページ10ページ以上
- ・サイト滞在5分以上

短時間で多くのページを閲覧しているのに目的のものが見つからないと想定



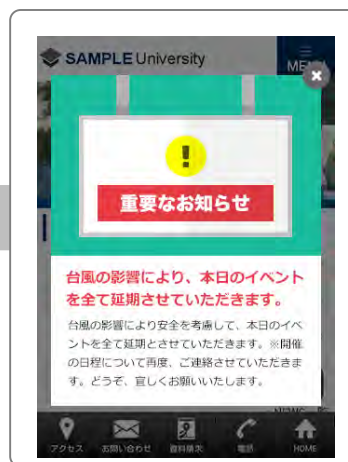
問合せによる
課題解決を誘導

活用例②



すべての人に重要な情報を伝えたい

- ・セグメントなし、すべての人に表示



重要情報を
すみやかに周知

管理画面について

専門家が多くの時間をかけてやっていたことが、誰でも管理画面からカンタンに設定できます。

1

ユーザーをみる。

2

シナリオを作る。

3

効果を確認する。

どのような人がサイトに訪問して、どのページを見て、どのようなアクションしているかを確認することができます。

リアルタイムアクセス解析 (画面イメージ)

The screenshot shows the TETORI Real-time Access Analysis interface. The left sidebar contains navigation options: 'リアルタイム解析', 'シナリオ作成', 'シナリオ一覧', 'レポート', and '基本設定'. The main content area is titled 'リアルタイムアクセス解析 (画面イメージ)'. It features a 'セグメント' (Segment) summary with a count of 2,204 and a 100% completion rate. Below this, there are filters for '絞り込み検索' (Filter Search) including 'エンゲージメント' (Engagement) and '訪問回数' (Visit Count). The right side of the main area displays a list of user profiles, each with a name, rating, language, and detailed access information such as page path, visit count, actions, goals, and device type. The first user profile is highlighted with a red box, and the second is also highlighted with a red box. A red bracket at the bottom of the image groups the filter section and the user profiles section.

セグメント

ユーザーのアクセス情報・行動履歴

「誰に対して、何を表示させるか」をステップに沿ってカンタンに設定することができます。

シナリオを作る

どのような人に？

◇対象者設定
ユーザーのアクセス情報、行動履歴から、セグメントの設定をおこないます。

どのような案内を？

◇クリエイティブ設定
テンプレート（シナリオ）を用意してるため、カンタンにスタートできます。



何を目的に？

◇ゴール設定
申込みや特定ページの閲覧などシナリオの効果を計測するために設定します。

シナリオ作成の流れ

テンプレート選択

クリエイティブ設定

対象者設定

ゴール設定

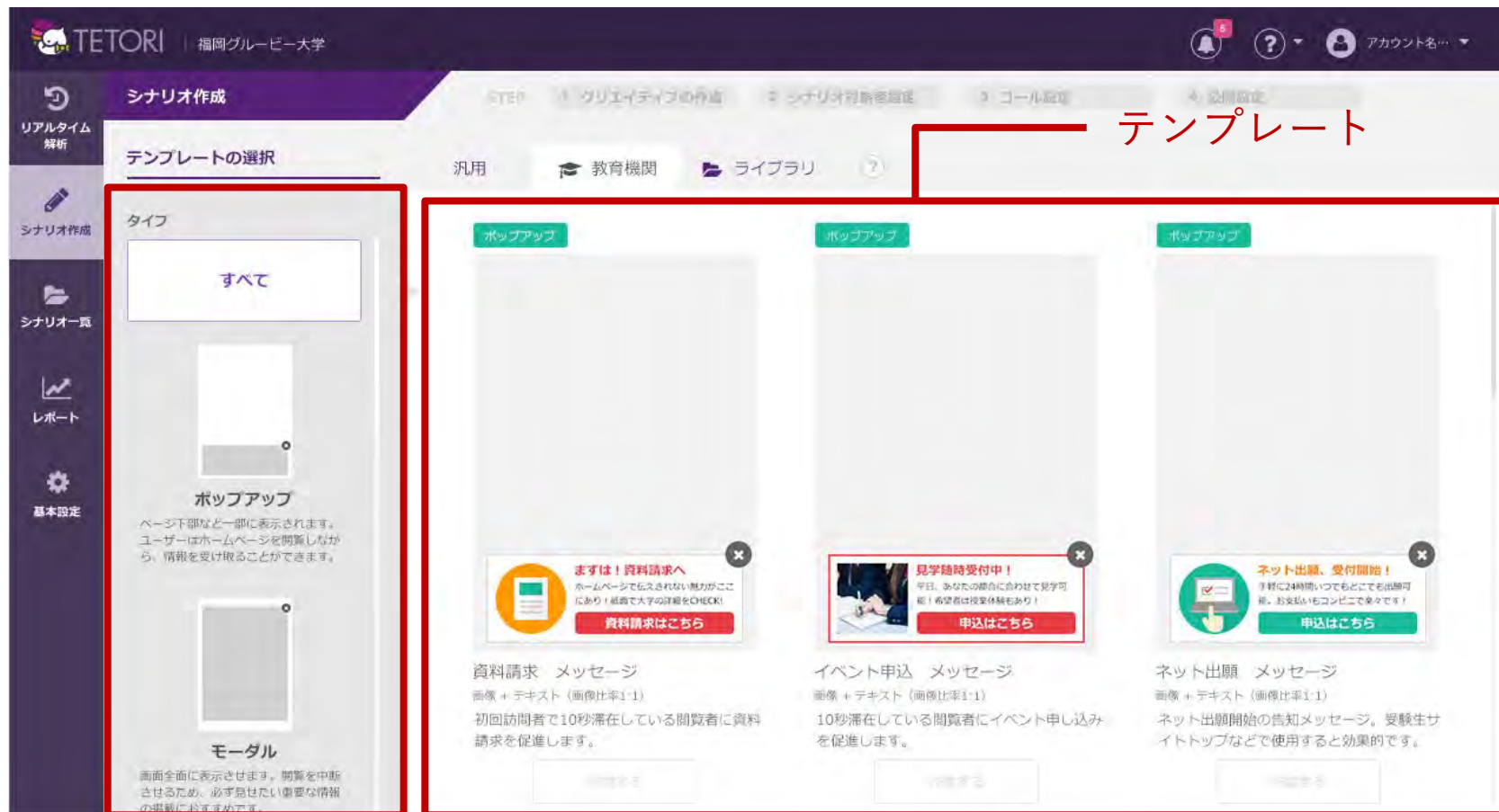
公開設定

さまざまなデザインテンプレートを多数用意しているため、制作知識なくてもカンタンにポップアップが作成できます。

デザインテンプレート (一部)



STEP 1 テンプレート選択



テンプレート

表示方法のカテゴリ

STEP 2 クリエイティブ設定

The screenshot displays the TETORI system interface for creating a scenario. The main area is titled 'クリエイティブの作成' (Creative Creation) and includes fields for the creative name, an image, a headline, and the main text. A large red arrow points from the '保存して次へ' (Save and Next) button to a preview window on the right. The preview window shows a student writing in a notebook, with the headline '実際の授業を受けてみよう！オープンキャンパスで授業体験！' (Let's experience actual classes! Open campus class experience!) and a call to action '開催日・学科はこちらから' (Check dates and departments here).

プレビュー

プレビュー

画像やテキスト、カラーなどの設定

STEP3 対象者の設定

対象者の人数

The screenshot displays the 'シナリオ作成' (Scenario Creation) interface for 'オープンキャンパス授業体験' (Open Campus Class Experience). The 'シナリオ対象者設定' (Scenario Target Setting) section is active, showing various configuration options. A red box highlights the '対象者' (Target) section, which includes a dropdown menu set to '資料請求 (初めて用)' (Request for materials (first use)). Below this, there are radio button options for '対象者' (Target) and '非対象者' (Non-target), 'リアクション' (Reaction) with 'あり' (Yes) and 'なし' (No), and 'ゴール' (Goal) with '達成済み' (Completed) and '未達成' (Not completed). The 'エンゲージメント' (Engagement) section has '★1' selected. The '訪問回数' (Visit count) section has '初回訪問' (First visit) selected. On the right, a '対象者' (Target) summary box shows a count of 2,204 (67%) with buttons for '1日', '1週間', and '1ヶ月'. Below this, a 'リアルタイム反映' (Real-time reflection) section shows the selected conditions: 'シナリオ' (Scenario) as '特定のシナリオ' (Specific scenario), '対象者' (Target) as '対象者' (Target), 'リアクション' (Reaction) as 'あり' (Yes), and 'ゴール' (Goal) as '達成済み' (Completed). Other conditions include '訪問回数' (Visit count) as 'リピート 2~5回' (Repeat 2-5 times) and 'デバイス' (Device) as 'スマートフォン' (Smartphone). A '条件をリセット' (Reset conditions) button is at the bottom.

リアルタイム反映

対象者のセグメント

「ポップアップを表示する場合」と「何も表示しない場合」で、
成果を比較。シナリオの効果を確認することができます。



3%アップの効果
があったから、
継続実施しよう！

作成したシナリオの効果検証がしっかりできるため、該当のシナリオを継続利用するかどうか、対象者やクリエイティブを変更・改善して再度テストをするなど、明確な判断をすることが可能です。

★導入テスト機能：シナリオの効果を確認

ポップアップ表示



申込み率 6.3%

何もしない (現状のまま)



申込み率 3.3%

VS

複数のデザインをテストして一番効果の高いデザインを採用。
PDCAを繰り返すことで効果を最大化します。

Aデザイン



申込み率4.3%

Bデザイン



WIN
申込み率6.3%

Cデザイン



申込み率3.3%

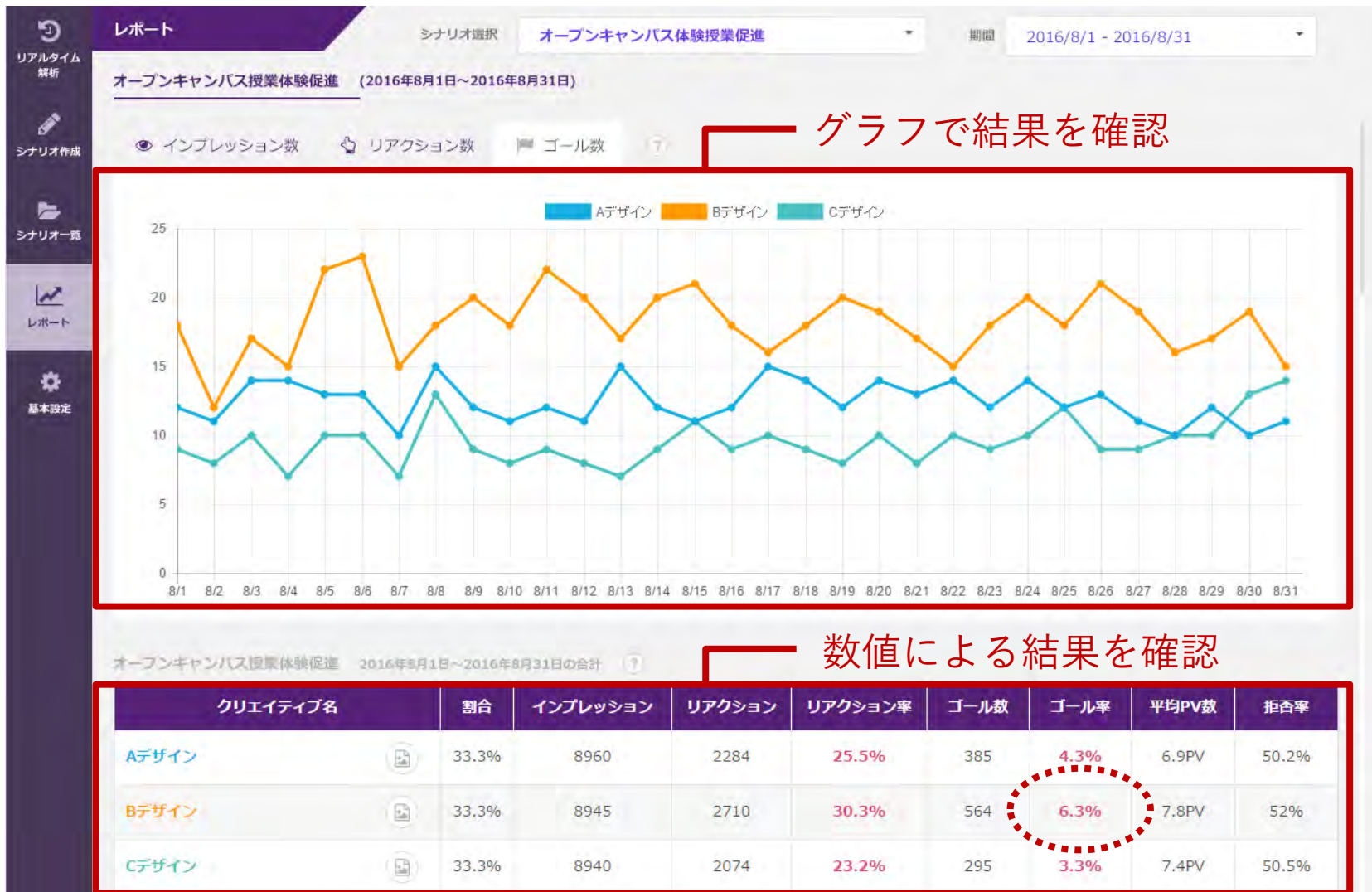
一番効果が高い
デザインを
採用しよう！



導入テストで効果のあるシナリオをわかって、
デザインを変えることによりもっと効果があ
がる可能性があります。その際は複数のデザ
インを用意して効果を検証することができます。

★ABテスト機能：
クリエイティブごとの効果を確認

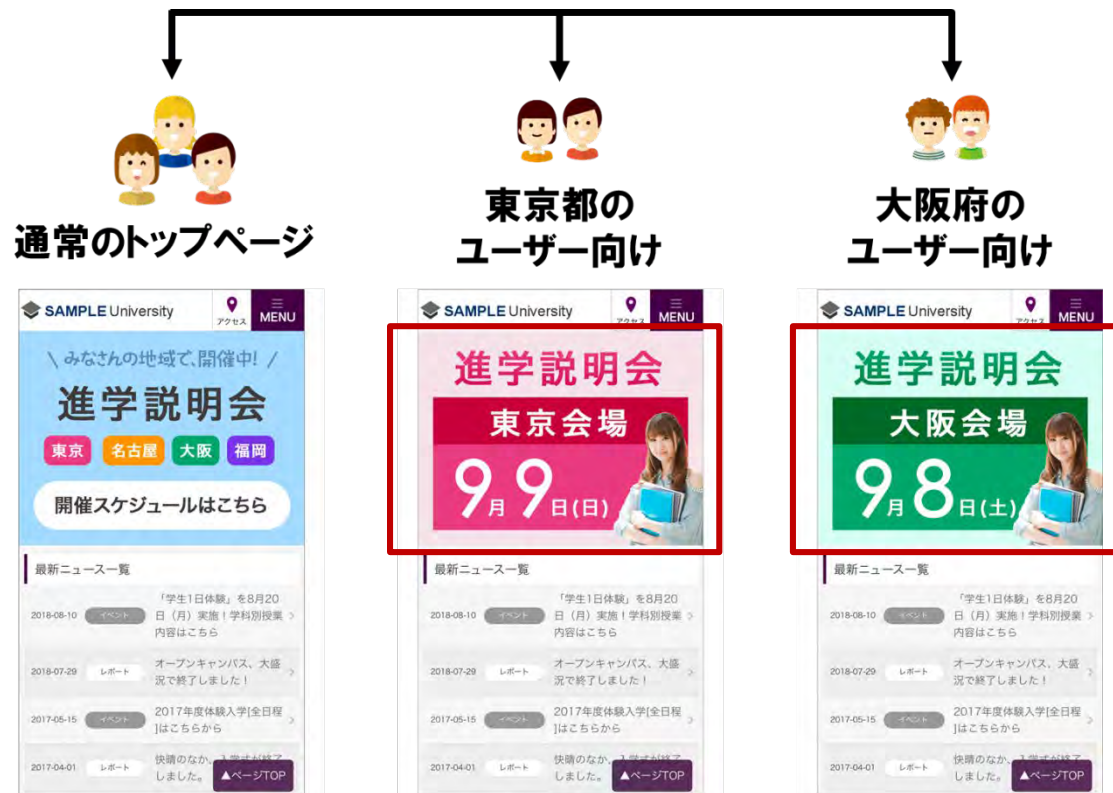
レポート画面



新機能について

トップ画像やバナーなどWebページ自体のコンテンツを切替える（または追加する）ことが可能です。

インライン機能により、特定のユーザーが訪問した場合のみ、Webページの画像やコンテンツ切替えるといったことを簡単におこなうことができます。ポップアップと異なり、Webページのコンテンツ自体をパーソナライズ化させるため、自然な見た目ユーザー毎に適した誘導をおこなうことが可能です。



(活用例)

ユーザーセグメントによって、
トップ画像を切替え。

ポップアップを1つ作成すると、その設定された素材を活用して複数のデザインパターンのポップアップを自動作成されます。

1つのポップアップの作成し、その設定を元に複数のデザインパターンを自動で作成することができます。この機能により、ABテストで利用するデザインパターンの作成にかかる手間と時間を大幅に削減することができます。また自動作成されるデザインパターンは、TETORI全体で効果の高いレイアウトやカラーの組み合わせで作成されているため、大きな効果が期待できます。

例

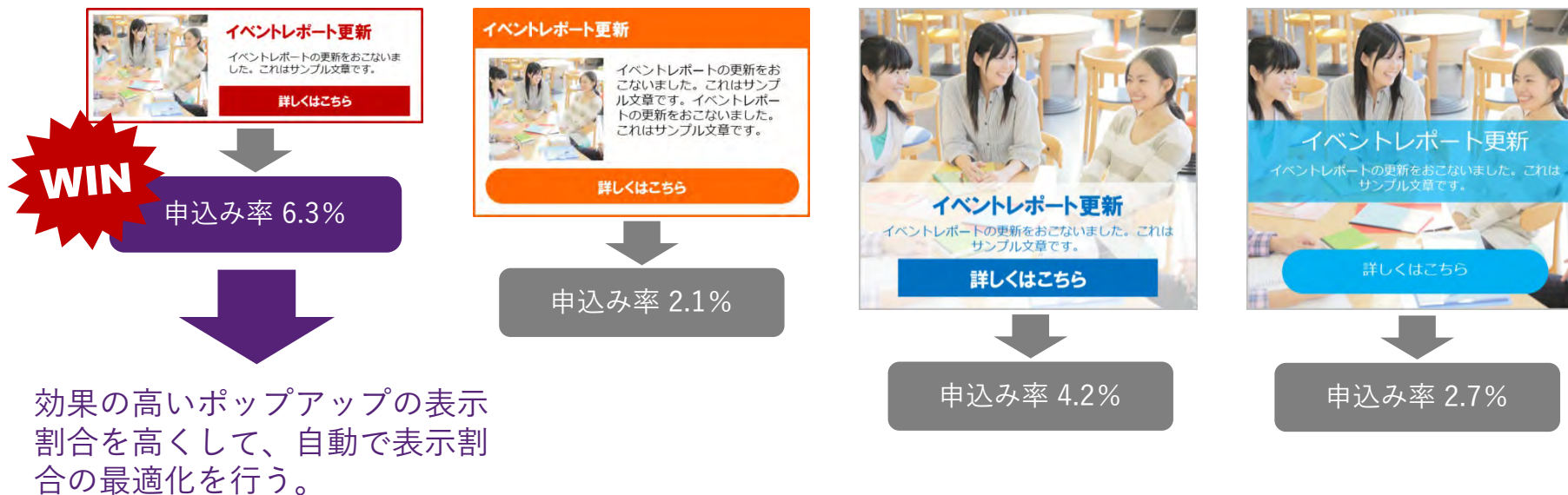


1つのポップアップ作成で、そのデザインを元に複数のデザインを自動で作成する。

ポップアップをデザイン別に効果計測を行い、効果が一番高くなるよう自動で表示割合の最適化を行います。

通常のシナリオでABテストを行う場合、各ポップアップの表示割合を手動で変更する必要がありますが、オートテンプレート機能では各ポップアップの表示割合が自動で割り振られます。また、そのABテストの結果で一番効果が出ているポップアップの表示比率を自動で高くして、表示割合の最適化を行っていきます。

例



リアルタイム解析画面では、サイトを閲覧した企業の「法人名」が表示されます。

アクセスした企業のIPアドレスを元に、リアルタイム解析画面で「法人名」を表示します。サイトにアクセスした企業の「法人名」から、見込み客の開拓、既存顧客のフォロー、競合他社の調査などを行うことが可能です。表示された「法人名」をクリックすると、該当企業のWEBサイトへアクセスすることができます。



「法人名」を表示

1 見込み客の開拓

アクセスした企業の情報を元に、新規営業リスト（CSVダウンロード可能）を作成して、見込み顧客の開拓につなげることができます。

2 既存顧客のフォロー

既存顧客がサイトにアクセスした際、どのページを閲覧したかをリアルタイム解析画面で確認し、その履歴からフォローを行なうことが可能です。

3 競合他社の調査

サイトにアクセスした企業が競合の場合、どのような企業が自社について意識をしているかがわかります。

まとめ

『伝えたいことを伝えたい人だけに』

- ①既存サイトにタグを追加するだけのカンタン導入
- ②アクセス情報や行動履歴データを自動で蓄積
- ③セグメントした人のみにポップアップ等で印象的な訴求
- ④効果検証・A/Bテストを通して、ゴール率を最大化
- ⑤すべての機能が管理画面からカンタン操作で設定可能

サイト規模に合わせて選べるプラン

	ライトプラン	スタンダードプラン	プロプラン
 初期費用	50,000円	50,000円	50,000円
 月額費用	10,000円／月	30,000円／月	50,000円／月
 運用代行 オプション	5,000円／月	15,000円／月	25,000円／月
 プラン条件	1万PV／月まで	10万PV／月まで	50万PV／月まで
 従量課金	超過PV数×1円	超過PV数×0.3円	超過PV数×0.1円

※PV数はサービスタグが埋め込まれたページの総PV数／月となります。

※申込時のご希望により、プラン条件のPV数を超えた場合に、その月の残り期間のサービスの停止を選択することもできます。

※1契約1ドメインでの利用を基本としますが、有料オプションで複数ドメインの設定も可能です。

※本利用開始日から3ヶ月経過後の月末日までが最短の契約期間となります。

※解約日は月末日のみとなります。

※上記金額は税別の料金となります、ご請求時は消費税が別途かかります。

※運用代行（A/Bテスト・改善策・設定変更など）が必要な場合は承ります。

